

きれいな花を楽しんで

小松市へフラワーボックス寄贈

イケガミ

イケガミ（小松市今江町3丁目、池上茂雄代表取締役）は6日、小松市へフラワーボックスを寄贈した。市内35の小中学校で活用される。

この製品は、額縁のよ

うな木製の箱に花を飾ることができ、ホワイトボードが付いており、コミュニケーションツールとしても利用できる。この日は、同社の池上和美取締役が同市役所を



和田市長らとの記念撮影の様子

訪れ、和田慎司市長に目録を手渡した。和田市長は池上取締役に感謝状を贈り、「真心のこもった手作りのフラワーボックスは子どもへの優しい心を育てる」と述べた。池上取締役は「子どもたちが花と触れ合うことで心優しく健康に学校生活を送ってほしい」と話していた。

